



知事・県民の総参加で……

たいと思うわけです。

そしてさらに、夢としては、副次的な
ネライをいろいろ持っているわけでは
私に就任以来、県民との対話ということ
をスローガンにかかげてきましたが、そ
れを一步進めて、県民総参加の県政をや
っていきたい。それがこれからの行政の
理想ではなからうかと思っております。
ただ単に、評論家的に批判するだけでは
なしに、熊本県をよくするために、それ
ぞれの持場で参加していくという空気が
それが非常に大切なことであり、民主政
治の基本につながるものだと思ってお
ります。従がいます、具体的なそういう
私の考え方をこの運動の展開に求めた
いうことをご理解いただきたいと思いま
す。

職場とか地域によっていろいろな意見
もありましょうし、思想的にとげとげ
しいものがなきにしもあらずという現状
であります、少なくとも、自分たちの
住んでいる郷土を美しく、生活環境をよ

くして、こうということについては、異
論はなからうと私は確信をしております

◆若い世代の呼応に期待

そういうことを通じて、地域をよくす
る、郷土を愛するという気持を、とくに
若い世代の人たちにわかってもらいた
いとも考えます。美しい整った環境の
ところに、非行青少年はめばえにくい
のではないかと。あるいは、公德心のかん養
といえますか、つい最近も、熊本市の公
園にだけだけ花を植えても、二、三日す
ると持って行かれてしまうという嘆きが
新聞に出ておりましたけれども、そうい
うことも防止できるのではないかと。あ
るいは、産業廃棄物など最近の新しい問
題。これも、それぞれの企業経営者が、
こうした新しい運動を展開することによ
って、自分たちの責任というものを考
えていただきたい。そこでこの運動の高
まりが期待できるならば、私は非常に嬉
しいことではないかと……。ま、そうい
う盛りたくさんなことを考えながら、ひ
とつの試みとしまして、この運動を強力
に展開したいと思っております。

そのために、不十分ではありますが、
当初予算で八億円余りを計上して、多岐
にわたって、この問題に取り組む姿勢を
示しております。さらに、これを受けま
して、各市町村でもそれぞれ創意工夫を
こらして、予算面に現われているものだ
けでも、二億数千円もの予算を計上して

いただいております。また、ご承知のと
おり自衛隊の協力によりまして、江津湖
のタイワンナギ退治が、一応終わりました。
そういう実績が次々に出かかってき
ておりました、これは非常に嬉しいこと
だと思っております。

さきほど申しましたように、私がい
ろいろと理屈めいて言うことは、むしろ
好ましくないと考えておりますけれど
も、話の皮切として、私が考えてお
りますことの一端を申し述べた次第で、
どうぞひとつ先生方から忌憚のないご意
見、ご批判をいただきたいと思えます。

◆線香花火に終わるな

荒木 この運動を提唱されて
から、まだそう長くならないわ
けですけれども、県民の関心も
深く、市町村自体も予算を計
上したりして、自分たちの郷土
をよくしようという運動が具体
的に行なわれつつあるようです
ね。例えば、きょう、宇土の市
民会館で町をきれいにする市民
運動推進大会がっております
ね。また、いまの話の江津湖の
タイワンナギなんか、非常に困
難視されていたものが、自衛隊
の協力で一応、表面から姿を消
した。そういうふう具体的に
目に見えていろいろと出てきて
いるというのは、非常に力強い



▲野ガモも渡ってくるようになった白川（熊本市の太甲橋から）



荒木・長期にわたり根強く……

何ごともそうでしょうけれども、ただそ
れが、道路をよくするとか、家を建てる
とか、いわゆる現在の行政の流れに即し
た枠からあまりはみ出さなかったと思
うんです。これからは何
かひとつのテーマをみ
んなが考え、工夫し、
努力をするということ
が非常に大切であると
いう気がしますね。

黒田 この運動ですね、私は非常に感
心して居ます。と申しますのは、国と
か地方自治体という行政は、こういう
ことはあんまりおやりにならんものと思
っていた（笑）。もっぱらもうけるとい
うか、そんなことに夢中で。そして、
この頃、環境庁なんていう役所ができま
したね。県では、こういう結構な運動を
やられる。いまお聞きしますと、八億円
という予算でしょう。県の予算総額が、
千四百億円ですか、その中の八億も……
いままでもあんまり出しておられないの

自然保護課の新設で本腰

が、よくまあ出るもんだと……（笑）。こ
ういうことは、いわゆる民間がやらなき
やで、きんもんだらうと思つたんです
が、こうして県が普頭をとってやって
ださると、非常にやりやすいですね。い
ままで荒木先生あたりと、例の自然と文
化を愛する運動などをやっても、いろん
な面で、力が欲しいんですよ。つきつめ
ていくと、県とか国とかの力が欲しいん
です。それがいままでは、どうもね。ど
うかすると逆のことさえあつたんです（
笑）。長続きするように是非お願いした
いと思えます。

知事

長続きという面では、これはな
かなか難しい問題だと思えます。ただ、
具体的なものとして、七月一日、県
庁の中に、自然保護課という新しい機構
を発足させることにしております。そう
いうことで、これは決して、ことだけ
の思いつきの行政じゃないという姿勢を
示して、本格的に取り組んでいくつもり
です。

荒木

自然界の中で、人間が非常に横
暴になって、自然を征服するというか、
神の摂理という形で調和のとれた自然
を乱している。人間の幸せを追求しな

がら、人間生存の危機にぶち当たってき
た。これは大変なことになってきたとい
う危機意識が根底にあると思えます。
それで、この問題に本腰を入れてもらう
ことは、もちろん望ましいわけですが、
やはり、知事がすとか何とかではなく
て、全県民、全国民がやらなくちゃ大変
なことになるとい気がします。

知事

そのとおりだと思います。どう
でしょうか、本県の場合も、具体的に川
や海の汚れ、あるいは自然の破壊、環境
の悪化というような事例は、あちこちに
あると思えます。何かお気付の点があり

ましたら……

◆星が見えない熊本の空

今江 環境というのは、いままでは当
たり前に存在していたと思うんです。空
が青い、空気が澄んで、水がきれい、
というふうな。だから、何もしないで放
つてある形で、ずっといままでも何千年も
続いてきていた。ただ、荒木先生が言わ
れるように、人間の力が強くなりすぎ
て、きれいにグルグル回るのが、回わ
らなくなってきた。熊本市でいいます

ことだと思えます。ただ、この問題は、
一時的なものではなくして、せつかく始
めた以上、相当長期にわたって、根強
くやらねばいけません。線香花火的に、
ちょっと熊本国体のときに花いっぱい運
動をやったけれども、いまは跡形もない
というようなことではいけないわけだ
から。だから、この運動が習慣なるまで
持っていきたい。できれば、県民性の改
造までいくならと思えますね。

知事

どちらかというと、知事の仕事
あるいは県の仕事というのは、ひとつの
意図をもって行なわれるわけです。もちろ

と、例えば、博物館が星を見る会とい
うのを毎月やっております。最初は、市
公会堂の屋上で星を見ていたわけです。
それが見られなくなって、やがて十年近
くなりまして。屋上からは、もう望遠鏡で
星が見えない。それだけ空気が濁ってき
ている。いまは、郊外でやっております
けれども、それがまた見えなくなってい
る。それから、阿蘇あたりから、熊本市
の方を見ますと、天気の良い日に、大抵
スモッグがかかったように上がかすんで
います。やはり、熊本市などは、緑が減
つてきて、空気をきれいにする、あるい
は、ホコリをたてない、そういう意味で
の環境というのは、ずいぶん悪くなつて
きています。徐々に悪くなつてきてい
るんで、あんまり気がついていないとい
うのが現状じゃないかと思えます。

◆自然の調和を大切に

それから、山では、里山といいま
すか、もと薪をとっていた山ですね。こ
れが、ある程度伸びたら切つて薪にする
という形で使われていた。それがこの頃は
燃料にもならない、役に立たないとい
うことで、みかん園などがものすごく
できています。みかん園になると、山の保
水力がずつと低下します。みかん園の開
発が進んだところほど、下の川が埋まる。